

北区自治協議会 部会会議概要

地域づくり部会 p. 1-2

福祉教育部会 p. 3

自然文化部会 p. 4

第 1 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	平成 29 年 6 月 15 日（木曜） 午後 2 時 45 分から午後 3 時 45 分
会 場	北地区コミュニティセンター2階 大ホール
出席委員	本間（久）部会長、阿部（恵）副部会長、阿部（康）委員、五十嵐（隆）委員、本間（藤）委員、山賀委員、阿部（淳）委員、上松委員、川島委員、小林委員、倉島会長（オブザーバー）
欠席委員	なし
事務局	地域課長（兼副区長）、建設課長、産業振興課長、総務課長、地域課（尾崎）
会議要旨	<p>1 部会で協議するテーマ、課題について 各委員から提出された部会テーマアンケートに基づき、意見交換を行った。</p> <p>〔提案されたテーマ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業の振興等について 農業体験および農業交流の実施、民泊の取り組みについて 空き家プラス農業による地域活性化について ○若者が住みたくなるまちづくりについて ニュータウン開発による住宅団地の建設について 新潟東港への工業誘致による雇用の拡大について ○公共交通について 目的バスの一般市民による利用について 区バス等の夜・土日祝日の運行について ○学生や各世代間の交流について 新潟医療福祉大学生との交流の拡大について 高齢者や子育て世代の交流について <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家は人手不足であり、1 時間でも、2 時間でも農作業をしてみたいという人がいれば、手伝ってもらい、賃金を払うことで交流ができるのではないか。 ・農作業の体験をしたいと言っている学生もいる。作業をしてもらいアルバイト代を払うような形で交流につながらないか。 ・駅周辺（太田地域）に住宅団地を造成できないか。学校の統廃合もある。

会 議 要 旨

- ・医療大のバスは、空バスが走っているときもある。一般市民の利用ができないか。
- ・NPO が大学のバスを借り切った場合は、住民が乗ることが可能かどうか。
- ・学生が行きたくなるような、プラスになる交流が必要ではないか。学生の歓迎会をおこなっている地域もある。
- ・学生と地域との交流はあっても、学生と住んでいるところの地域との交流がない。苦情の出る原因にもなる。
- ・以前南浜の船溜まりで音楽イベントなど行ったことがあるが、今後豊栄駅前エリアを使った賑わいづくりなど、新しい動きをすることで地域を元気づける取り組みをしたい。
- ・若者が住みたくなるまちという点については、「定住人口」を増やすのか、「交流人口」を増やすのかによって、取り組みの方向性を決める一つの視点になる。ほかのテーマにおいても、音楽イベントは交流、公共交通は定住、空き家の活用なども交流なのか、定住なのか、二つの視点で考えるといいのではないか。
- ・空き家と農地という資源があっても、それを活用する人が大事である。若者が住み着いて、例えば SNS などを使ってどうやってそこから情報を発信して人を集めるかが空き家の活用において重要である。

<次回について>

今回提案されたテーマを整理し、次回さらに詳しく検討する。

2 平成 29 年度自治協議会提案事業について（部会関係）

(1) 「羽越水害復興 50 年記念事業」について

総務課長から、同事業の内容についておよび 6 月 18 日に北区文化会館で開催予定の「北区治水シンポジウム」について説明を行った。

(2) 「松浜海岸の環境整備と地域活性化」について

倉島会長および建設課長から、今後、地域との意見交換等が行われる予定との報告を行った。

第 1 回 福祉教育部会 会議概要

日 時	平成 29 年 6 月 15 日 (木) 午後 2 時 20 分～午後 3 時 20 分
会 場	北地区コミュニティセンター 講座室 1
出 席 委 員	渡邊 (正之) 委員、梅津委員、若月委員、五十嵐委員、工藤委員、 曾我委員、高橋委員、真壁委員、村中委員、岡委員 10 人
欠 席 委 員	なし
事 務 局	健康福祉課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター所長、 北出張所長、地域化課補佐、地域課 (高野・佐藤)
会 議 要 旨	<p>1 第 6 期テーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに回答した内容について、各委員が説明。 ・新潟医療福祉大学を活用し、小さなグループに分かれて、個々のテーマで勉強会を行い、部会で報告するというやり方もある。大学をぜひ活用してほしい。(五十嵐委員) <p>→次回までに各委員、統一テーマを考えることとする。</p> <p>2 自治協議会提案事業「命」の教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の教育・文化部会からの引継ぎ内容について事務局より説明。 <p>→今年度の内容について次回以降、具体的に考えることとする。</p>

第 1 回 自然文化部会 会議概要

日 時	平成 29 年 6 月 15 日（木） 午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分
会 場	北地区コミュニティセンター 1 階 第 2 講座室
出 席 委 員	若尾部会長、阿部（美）副部会長、赤間委員、渡邊（正廣）委員 内川委員、川居委員、後藤委員、高口委員、松田副会長（オブザーバー）
欠 席 委 員	なし
事 務 局	区民生活課長、地域課（柏木、西脇、貝瀬）
会 議 要 旨	<p>1 部会で協議するテーマ、課題について</p> <p>部会で検討・協議したいテーマについて、各委員が事前アンケートを基に発表、福島潟のラムサール条約登録に向けた取り組みの推進のほか、スポーツ選手の応援・普及などの提案があり、次回部会で協議していくことになった。</p> <p>また、今年度に部会で担当する自治協提案事業「北区の潟の魅力発信事業」について事務局より概要説明を行い、スケジュールを作成し、具体的な実施内容を検討していくことになった。</p> <p>〔主な意見等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約は区民に正しい情報を理解してもらえるよう取り組む必要がある。 ・「福島潟」と聞いても北地区の人には馴染みがない。 ・福島潟に遊具を設置するなど子どもが楽しく遊べる場所が必要。 ・福島潟の堤防など健康ウォーキングコースを整備したい。 ・フロアカーリングなどニュースポーツの普及に取り組みたい。 ・北区役所新庁舎整備に関連し、J R 踏切陸橋化などによる交流促進を。 ・先進地の視察や研修などを行いたい。